

きほく
鬼北町

議会だより

目次

- P 2～ 広見中学校改築計画
- P 4 鬼北町議会体制
- P 5～ 議員の窓
- P16 議会発議
- P17 議会活動報告
- P18 編集後記ほか

第2号
令和3年3月

広見中学校の

改築予定について

程内 覺

広見中学校は昭和48年建築で、その後47年が経過しております。今回、老朽化について監査委員から指摘があり、議員で現状を視察した結果、雨漏り等がひどく、子どもたちの学習の場としてふさわしくないとの意見が多数あり、議員間で問題を共有したところです。

その後、理事者、教育委員会の動きも早く、教育長を委員長として、鬼北町立広見中学校改築検討委員会が立ち上げられ、当議会からも、末廣厚生文教常任委員会委員長、赤松総務産業建設常任委員会委員長の2名が委員として加わることになりました。現在3回開催された検討委員会では諸問題が協議され、鬼北町役場改築設計を請け負われた東京の株式会社レィモンド設計事務所によって、木造

平屋建て校舎の全体青写真が出来上がったところです。
完成は令和6年（2024年）4月に予定されており、子どもたちには地元木材を利用し、木の香りとぬくもりを感じられる新校舎で、大いに学習や運動に励んでいただきたいと思えます。

改築計画始動



完成予想図



現在の広見中学校

広見中学校



松野中学校の 視察について

末廣 啓

8月24日午前、となりの松野中学校を視察させていただきました。これは、広見中学校の改築に伴うもので、議会議員と事務局職員で行いました。

コロナ禍で受け入れる側も大変憂慮される状況下ではありましたが、快く受け入れてくださいましたことに対し、心から厚く御礼を

申し上げます次第です。

最初に、資料に基づいて机上での説明を受けました。基本理念、基本方針を基に、地元木材を利用し、安全・安心な学校環境、高機能な教育空間確保等、生徒たちの学習の場、生活の場であるとともに、災害時の避難所としての役割も有しているとの説明がありました。

現場説明においては、普通教室や特別教室、多目的室、理科室等全ての空間の説明をいただき、様々な工夫がなされていることに

気づきました。

全体的には、廊下を広く確保されており、学校全体が広く感じられ、ゆったりとした雰囲気でした。また、松野の町並みや松丸街道を校舎のイメージテーマとして、木の持つぬくもり、落ち着き、親しみやすさといった魅力が感じられました。

今後、広見中学校改築においても、折に触れてこの視察が生かされれば有益なものであったと考えます。



松野中学校の玄関にて

鬼北町議会体制

令和2年度の鬼北町議会の体制は次のとおりです。

議長 渡邊眞次

副議長 福原良夫

委員会

総務産業建設 常任委員会	厚生文教 常任委員会	予算常任委員会		議会運営委員会
◎赤松俊二	◎末廣 啓	◎程内 覺	芝 照雄	◎芝 照雄
○福原良夫	○高橋聖子	○山本博士	松下純次	○程内 覺
松下純次	中山定則	高橋聖子	福原良夫	末廣 啓
程内 覺	山本博士	中山定則	松浦 司	赤松俊二
山崎 保	芝 照雄	末廣 啓	山崎 保	松浦 司
渡邊眞次	松浦 司	赤松俊二	渡邊眞次	山崎 保

◎は委員長、○は副委員長



第二次鬼北町長期総合計画の 後期基本計画に望むこと



中山定則

鬼北町は、平成28年度から令和7年度までの第二次鬼北町長期総合計画を策定しています。後期基本計画は、令和3年度から令和7年度までの5年間の計画期間です。

後期基本計画の策定に関して、一般質問を平成31年第1回定例会でしました。

問 後期基本計画の策定に当たって、財政的な裏付けをもって、具体的な施策、事業の内容を計画する考えはないか。

答 施策の具体化につきましては、基本的には財政状況を考慮しながら、後期基本計画の各施策方針に基づいた事業を具体化していくことになる

と考えております。全ての施策を実現するのは難しいにしても、少しでも鬼北町民の満足度が向上するように、可能な限り施策の具体化に努めてまいりたいと考えております。

再質問 後期基本計画策定に当たっては、決められた長期総合計画の6つの基本目標実現のために、各年度において実施する事業を予算計上できる

財政計画を立てておく必要があると思います。予算計上できる財政計画にしていけるべきではないか。

答 上位計画である長期総合計画以外に、新町の建設計画やあるいは過疎計画、辺地計画、産振計画、現在は下水道とか、それから子ども子育て支援の計画、もういろいろな計画が、国の法律のもとで進まされていて、それを1つでも多く努力をし、その施策を実現するために予算計上しな

ければならない。そういうことを考えれば、やはり財政状況を見ながらという答弁しかならないのではないかなど私は思っております。

ただし、総合公園の空調化など、本当にこれは災害に対する備えとしては、早急にやるべきことだということも考えも持っておりますし、そこらを考え合わせて、長期総合計画と中期財政計画を今から重く重く受けとめて展開していきたいと思っております。(以上会議録から抜粋)

長期総合計画の序論に、「行政が何をどれだけするのかではなく、計画に掲げるまちの姿にどれくらい近づいたか、それぞれの施策展開や事業が貢献したかを評価し、その成果を次の企画や実施等に反映していく仕組み(行政評価)を取り入れ、行政評価と連動し、進捗管理できる総合計画をめざしています。

成果を数値化し、その数値の推移を評価し、見直しに活用します。また、長期総合計画の「成果指標」の推移について報告し、総合計画の進捗度について住民

への説明責任を果たします。」と記載されています。
来年度から始まる後期基本計画においても、この「行政評価との連動」を強く望みます。

議員一年生



末廣 啓

平成29年4月、私は不肖顧みず鬼北町議会議員選挙に初出馬し、町民の皆様方の温かいご支援等を賜りまして、晴れて町議会議員の席をいただきました。以来、町民各位そして議員各位のご指導、ご助言等を賜り、無我夢中の1期・4年が経

とうとしていくところでは。

この間私は、議会定例会において一般質問を欠かさず行ってきました。それは町民の代表として、町民の皆様がこんなことを確認してほしいんじゃないか、ここを質してほしいんじゃないか等、町政に対する疑問や意見等々を発言・発信することが、町民のためになるとの思いで微力を注いだつもりです。

皆様には広報等にてご案内のとおりですが、あえて主なものを列記しますと、

- ・公共交通網の整備について
- ・定住促進施策について
- ・シルバー人材の活用について
- ・障がい者の方への配慮について
- ・人口減少問題について

等々です。
これらのことを行動や活動に移すことで、鬼北町の発展や住みよい町づくり、さらには住民各位の幸せにつながるのではないかと思っています。

これからも努力を惜しまず、鬼北町の

活性化、住民福祉の向上に寄与していく所存です。よろしくお願いいたします。

都会から鬼北町へ



山本博士

今回の議会だよりは、平成17年より始まりました新規就農促進事業を機に東京より移住され、現在吉波地区でミニトマトの施設栽培をしながら、地域にも溶け込まれ大変頑張っておられる板垣ご夫妻を紹介致します。



板垣弘行・節 夫妻

私は10年前の2010年7月に、農業研修生として鬼北町に移住してまいりました。その後2年間、鬼北町農業公社などで研修を行い、現在は吉波地区で、夫婦二人でミニトマトの施設栽培をしています。東京都出身の49歳で、前職は会社員をしていました。これまで農業とは無縁でしたが、2年間の研修や多くの人の支えにより、何とか農業で生計を立てることができています。

移住先を決めるにあたって、いくつかの県や愛媛県内の他の市町も訪ねましたが、条件の合う地域が思うように見つけれませんでした。例えば、久万高原町では「脱サラ農業？最近そういう人多いんだよね。ここは環境が厳しいから、すぐ辞めていくんだよね。」とか、また、宇和島市では「柑橘はどう？耕作放棄地いっぱいあるんだよ。」など、思い描いている農業の形とは少し違い、新規就農に対してハードルの高さを感じました。しかし鬼北町は、就農支援があり、研修内容や作る品目の自由度も高く、考えている通りに就農ができると思い、移住を決断しました。

慣れない土地での生活や、新しい仕事に対する不安はつきものです。鬼北町での就農や移住が、安心と思える仕組みがあれば有難いです。

例えば、就農前の経営診断や、それに応じた多様な研修内容、就農後の問題解決のサポートなどを、一元的に、それも

気軽に相談出来る場があれば、移住者だけでなく、地元での就農者にとっても、就農へのハードルを下げる事ができると思います。そして、今後、地元での起業において、副業としての農業で収入を確保することができれば、様々な人の交流が生まれる可能性があると思います。

全国的に、高齢化や地域の過疎化など、様々な問題を抱え、鬼北町においてもその流れを止めることは難しいと思います。もちろん新たな移住者や人の流れを呼び込むことも重要ですが、現在住んでいる人たちが、穏やかで心豊かな生活を送ることができる、そのような街づくりをお願いしたいと思います。そうすれば、自ずと人が集まる、と思います。

私が社会人になって心掛けていたことがあります。それは、毎日一つ以上新しいことを覚える、ということです。内容は何でもよく、とにかく前日より、ほんの少しでも成長する、ということです。忙しい毎日、なかなか実行することはで

きませんが、今後も日々勉強だと思ひ、農業に励んでいきたいと思ひます。

板垣弘行・板垣節

文化の世開け



赤松俊二

鬼北町「文化の丘・明星ヶ丘施設」は下鍵山地区にあり、鬼北町民俗資料館、武左衛門一揆記念館・大野作太郎地質館、及び登録文化財に指定された明星草庵、井谷家などの建物と武左衛門翁及び同志者の碑などの史跡からなっている。

鬼北町民俗資料館は、昭和12年に建築された旧日吉村役場の外観の復元施設として平成11年にオープンし、地域の特産品及び伝統工芸・お祭りや、地域産業の歴史が分かる林業及び山間棚田の農耕に係る農具などを展示している。

また、武左衛門一揆記念館・大野作太郎地質館では、江戸時代の寛政5年に吉田藩で起こった「吉田騒動」と言われる武左衛門一揆の詳細について、吉田藩の中見役、鈴木作之進が記録した「庫外禁止録」や、旧三崎町の旧役宅から発見された「新板五行齋りんしやくちよんがり節」及び、宇和島市下波の旧役宅で発見された一揆の状況や、召し取りに伴う取り調べなどが分かる資料など、一揆にかかる重要な資料が残されている。

大野作太郎地質館は、同氏が大正11年に現在の西予市城川町魚成で発見した、世界的に有名なアンモナイトの化石を見ることがができる。



明星ヶ丘施設

約2億5千万年前の地層で黒瀬川構造体の発見につながり、日本の地質学に大きな変化をもたらすこととなった経過の説明や、氏の採取した化石などが展示されている。また、国の登録有形文化財に指定・登録されている茅葺民家や、旧日吉村初代村長井谷正命の居宅がある。

その時代々々がよみがえる中で、様々な想いをめぐらせながら、ゆっくりと流れる時間を過ごせる場所です。『文化の世開け』とも言える価値ある貴重な財産として、「文化の丘・明星ヶ丘施設」を継承していかなければならないと思ひます。

一般質問



芝 照雄

問 町の防災・減災・避難について

町内の避難所は何か所あるのか、
そのうち危険箇所指定されている
避難所は何か所あるのか。

答 指定避難所としては、26か所指定
しており、そのうち土砂災害警戒区
域にあるのは、三島公民館・愛治公
民館・愛治小学校校体育館・日吉中学
校体育館の4か所であり、いずれも
耐震基準を満たしていて、地震の際
の避難所としては問題ない。

疑問点

指定避難所の危険箇所の見解
に、土砂災害危険箇所とあるのに、「耐

震基準を満たしているから問題ない」と
回答されましたが、実際土砂災害等が起
きた場合、基準を満たしているとはいえ
避難所としての機能が発揮できないので
あれば、避難所と言えるのか疑問を感じ
ました。

今後、鬼北町の有事の際のことを考え、
自主防災組織と連携して今後の対応につ
いて、議会として取り組みたいと思いま
す。

コロナ禍で住民の皆さんも大変だと思
いますが、議会としても対応策を慎重に
考え、理事者に提案していけるよう頑張
ります。

いろいろな議員活動



福原良夫

今年新型コロナウイルスが拡大する
中で、議員活動も制限されてきました。
その中で、公明党は毎月一回行っている
議員総会を、オンラインに切り替えて行
いました。総会では皆さんから活発な意
見も出るわけですが、オンラインではそ
うもいかず少し寂しい面もありました。
これも、3密を避けるだけでなく、移動
時間の短縮や、経費削減にもつながって
いくと思います。

(一般質問)

問 水道水の濁りについて、浄化槽浄
化設備が悪いのか、また取り入れ口
等が悪いのか。

答 豪雨によって土壌の細かい粒子が
混入し、現在の浄水場のろ過装置の
能力を超えたもので、その対応に数
日かかった。

問 料金の値引きは考えなかったのか。

答 残留塩素等を検査したところ、基
準内の数値であったため、飲用には
問題はないことから、給水停止の措
置を取らなかったため、今回は減免

していない。

問 すぐに給水車を出すことは考えなかったのか。

答 飲むのに問題はないと思った。残留塩素について基準は満たしており、抵抗がある方の場合は、今後問題が発生した時点で、安全なところから給水措置等も考えていきたい。少し濁っているが飲んでも問題はないのかとの問い合わせは期間中に5件あった。

問 浄水場の砂で水を浄化するところに木の枝が覆いかぶさっているので、伐採したらどうか。

答 危険な場合は地主さん等に相談して、伐採していきたい。

問 災害時に、女性の立場になってトイレ、風呂等を考えているか。

答 簡易トイレについては、テントを設置して視線を防ぐ考えである。また、自主防災組織等にも案内させていただいて、トイレ等は、人目

につかない場所に設置していく考えである。

問 特別定額給付金は、スムーズに全町民に給付し終わったのか。

答 給付金を支給したのは99・86%である。残念ながら、14世帯、14名の方に支給できなかった。この内訳は、所在不明3名、死亡者が7名、給付拒否及び辞退が4名である。

「コロナ禍での活動」



程内 覺

先の第1号では、初めてづくしの為、各方面よりご協力ご指導をいただきながら、とにかく始めようを合言葉にして、

発刊することが出来ましたことは喜びでした。また、その折りには地元町民の方より議会制民主主義の評価、顔の見える議員活動や、紙面も見やすく良かったと好評の新聞投稿もいただきありがたく感じるところです。



三島小学校へリポート

今年度は、誰もが予想もしていなかった新型コロナウイルスの影響で、議場ではシールド越しでの活動でした。各種行事やイベントもやむなく中止となり、決して満足のいく議会活動は出来ませんでした。9月定例議会では、2018年に起こった豪雨災害の全体規模、それに対

する復旧状況、旧アルコール工場跡地活用として、文化複合施設整備をする考えはないか、また町立北宇和病院について質問致しました。

経営状況の悪化によって厳しい経営環境にあるJR予土線についても議会として存続要望を決議しました。そういった中で9月、アンパンマン列車が予土線を通るといふことで近永保育園児と共に沿線にて、歓迎と見送りに参加しました。自分たちも乗車しようとトロッコ列車に乗り込み、予土線の秋の景観を商工会役員や議員と楽しみ、改めて列車旅の良さを感じ、予土線の存続を強く願うものです。

今年度当初予算として、地域ヘリポート整備が計上され、愛治、三島小学校、日吉川口集会所の3か所に、4,023,634円の事業費でヘリポートが整備されました。ドクターヘリの発着が可能になり、過疎地域医療向上に繋がることと思います。

来る新年度においてはコロナ禍が収束し、今まで以上に安心安全な地域になり

ますよう、皆様お一人お一人のご健勝をお祈り申し上げます。

監査委員制度と今期の報告



松浦 司

○はじめに

今期、鬼北町監査委員を務めております松浦司です。今回は監査委員制度の紹介と今期の議員報告を簡潔にさせていただきます。

○監査委員制度とは

監査委員の主な仕事は、公正・効率の確保の見地から、町の財政・事務処理等

を精査することです。具体的には、各課の状況や毎月の現金の流れをチェックしたり、鬼北町の前年度決算が適正であったのかを確認します。監査の結果は町長・議会・町民に報告し、必要に応じて、監査委員から意見書の提出ができます。

鬼北町では民間から1名、議会から1名の合計2名が選出されています。民間から選ぶ基準は、「人格が高潔で、普通地方公共団体の財務管理、事業の経営管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者」(第4版監査必携P5)とされ、今期は民間から上甲康夫氏、議会から私、松浦司が選任されています。



監査状況

○今期の報告

令和元年10月24日に広見中学校の監査に参りました。当初は経理や事務等の監査で訪問したのですが、現地で気づいたことは校舎の老朽化が著しく進み、一刻も早い改築が必要であるということでした。

3階建ての校舎の内、2、3階エリアで雨漏りが多く、湿気が原因でカビが至る所に発生しておりました。この様な健康上不適切な状況の中で、生徒達が日々勉学に勤しむことは、子を持つ親として、ひとりの大人として、非常に遺憾に感じ、私は即座に監査委員として報告・意見すべきであると思いました。直後の監査報告書の中でこの点を指摘し、令和2年1月23日に広見中学校で議員視察を行い、校舎の現状を共有致しました。そして、6月11日に新校舎の設計委託予算が議会を通過し、中長期計画の中にあつた広見中学校の新築計画を前倒しすることができたのです。

当初この広見中学校の新築計画は中長期計画という具体的な予定の決まつてな

いものでありましたが、町長・議員・関係職員の方々のご理解とご協力により、

詳細なプランが決定したことを大変嬉しく思っております。

今後も監査委員また議員として、鬼北町の発展のために尽力して参りたいと思います。

9月定例会



山崎 保

定例会が9月17、18、24日の3日間、開催されました。今回の定例会は、令和元年度、一般会計・各特別会計の決算認定をはじめ、承認1件、鬼北町手数料条

例の一部を改正する条例他、議案18件、諮問1件、発議3件が提案され、すべて原案のとおり可決されました。

各会計の歳入出決算額

(円)

会計別	歳入額	歳出額	差引額
一般会計	7,832,596,024	7,686,795,391	145,800,633
用品調達特別会計	12,466,249	12,466,249	0
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,772,177	1,689,798	82,379
国民健康保険特別会計	1,336,357,690	1,292,333,938	44,023,752
国民健康保険診療所特別会計	184,336,984	184,295,115	41,869
農業集落排水事業特別会計	83,446,282	83,400,556	45,726
浄化槽市町村推進事業特別会計	62,129,800	62,129,662	138
介護保険特別会計	1,595,757,003	1,526,100,570	69,656,433
後期高齢者医療保険特別会計	165,137,639	161,863,689	3,273,950
ニュータウン鬼北の里特別会計	65,685,601	65,685,601	0
合計	11,339,685,449	11,076,760,569	262,924,880

(令和元年度決算認定質疑)

中山 問 避難行動要支援者の個別プランとは何か。

保健介護課長 答 対象者名、要介護度の区分、世帯構成、かかりつけ医院、利用中のサービス、介護サービスを受けている場合は、その内容、特に留意すべき点を記載したものである。

中山 問 町道655路線の整備率の目標は達成できるか。

町長 答 前期計画では難しいが、災害復旧後、平年以上に進めていく。

中山 問 町監査指摘の債権管理条例の制定について、どのように対応されているのか。

町長 答 条例を制定している自治体で微妙に違いがあるので、もう少し時間をいただきたい。

中山 問 町営住宅使用料の収入未済額

が増加した理由はなにか。

建設課長 答 継続的な滞納者の滞納額の増による。

山崎 問 町税の未収金の不納欠損額は、105万9千円程度あるが、どういう査定で不納欠損するのか。

町民生活課長 答 地方税法で決まっております、基準がある。

山崎 問 未収金のある課においては、相手方と協議を重ねながら回収するという理念をもって対応を願いたいと思うがどうか。

町長 答 町税の徴収率は、県内2番目である。徴収率100%に近づけるよう頑張りたい。

わたしたちの税金が、有効かつ効果的に使われるように、これからもみんなの力で住みよい鬼北町をつくって行きましょう。

愛媛県町村議会議長会の報告



渡邊 眞次

愛媛県町村議会議長会は現在、県下の9町議会（上島町・久万高原町・松前町・砥部町・内子町・伊方町・松野町・鬼北町・愛南町）により構成されています。本年度は、コロナ禍でしばらく延期されていましたが、8月3日に令和2年度第1回全員協議会が開催されましたので、その主な協議事項について報告いたします。

① 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方

税財源の確保を求める意見書について

新型コロナウイルスの影響により、国においては多大な財政出動をしており、来年度の地方税や地方交付税等が大幅に縮減される恐れがあるとして、国に対して地方税財源の確保を求める意見書を各町議会で提出することを了承しました。（鬼北町議会9月定例会において、採択し国に対し意見書を提出済）

② 米軍機による低空飛行訓練の中止を 求める要望書について

本県では、令和元年10月以降、米軍機による低空飛行訓練の目撃情報が寄せられ、その爆音と合わせて地域住民は強い不安や懸念を抱きました。

先に、議長会を通じ、愛媛県議会より低空飛行訓練の中止を求める要望書を国に対し提出していましたが、このところ、低空飛行の爆音の被害は拡大しており、各町議会からも意見書の提出をすることに決定しました。（鬼北町議会9月定例

会において、採択し国に対し意見書を提出済）

③ 地域医療構想の適切な進め方と自治 体病院の機能強化に関する要望につ いて

厚労省が公表した「再編統合について特に議論が必要」とした全国424の公立病院の中に愛媛県内の「西条市立周桑病院」「愛媛医療センター」「宇和島市立津島病院」「宇和島市立吉田病院」「鬼北町立北宇和病院」「愛媛県立南宇和病院」の6病院が含まれていました。このことについて、前回の議長会で愛南町議会議長より提起があり、今回、全国町村議会議長会から国に提出した「国の予算編成及び施策に関する要望」の中に、

○ 地域医療構想の実現等の医療供給体制改革の実施に当たっては地域実状を十分踏まえたものにする、公立・公的病院について全国一律の基準による拙速な再編統合を強制しないこと。

○ 地域医療の中核として重要な役割を果たしている自治体病院等が健全かつ安定した経営を維持できるよう適切な財政措置を講じること。

等として、反映されたとの説明があり了承しました。

その他、全国町村議会議長会表彰、行事関係、議員研修会の中止や各町から提起のあった事項について協議し閉会しました。



愛媛県町村議会議長会

議 会 発 議

9月17日、令和2年第3回鬼北町議会定例会において3件の発議を可決しました。

- ① 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- ② 米軍機による低空飛行訓練の中止を求める意見書
- ③ J R予土線の利用推進に関する決議について
これを受けまして議会でも現状を把握すべく調査・視察を進めております。今回はJ R予土線の視察報告をします。



《アンパンマントロッコ列車歓迎》

9月30日「瀬戸大橋アンパンマントロッコ列車」が四国を1周するJ R四国のイベントがありました。初めて予土線を走るアンパンマントロッコ列車を、近永保育所の園児の皆さんといっしょにポンポンやフラッグを振って元気いっぱい鬼北町をアピールしました。運転手さんのご好意で途中徐行していただき、トロッコ列車乗客の皆さんも手を振って応えてくださいました。



《「しまんトロッコ」列車の旅》

11月7日予土線3兄弟の長男「しまんトロッコ」列車に鬼北町商工会の役員、議員の有志で近永駅より乗車、高知県土佐大正駅まで秋の四万十川流域列車旅を満喫しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、予約席は満席でした。観光資源としての予土線の有効性を再認識しました。帰路近永駅で下車、交代にたくさんの北宇和高校生が乗車してきました。

本町議会は四国の鉄道網が直面している厳しい現実を受け止めながら、地域にとって鉄道が必要不可欠になっている現状を再認識するとともに、将来にわたって維持されるべき鉄道としてJ R予土線存続を目指し、これからも住民のみなさまと共に利用促進活動を展開して行きたいと思います。

(高橋 聖子)



議 会 活 動 報 告

鬼北町議会

令和2年1月1日～令和2年12月31日

月 日	会 議 事 項	主 な 協 議 内 容	
1	2 1	第1回全員協議会	町民懇談会等の開催について
	2 3	第2回全員協議会	広見中学校の現状把握のための視察
2	1 0	第1回議会運営委員会	第1回臨時会の運営について
		第1回鬼北町議会臨時会	議案2件
	2 6	第3回全員協議会	子育て・教育環境の整備について
		第2回議会運営委員会	第1回定例会の運営について
3	3	第4回全員協議会	北宇和高校生との懇談会について
		第1回鬼北町議会定例会（1日目）	議案33件、同意1件
	4	第1回鬼北町議会定例会（2日目）	
		予算常任委員会（総務産業建設部門）	令和2年度当初予算審議
	1 1	予算常任委員会（厚生文教部門）	令和2年度当初予算審議
	1 9	第3回議会運営委員会	第1回定例会（最終日）の運営について
2 5	第1回鬼北町議会定例会（最終日）		
4	2 3	第5回全員協議会	新型コロナウイルス感染症予防対策について
	2 4	町長へ要望書提出	町長へ新型コロナウイルス対策に係る要望
5	2 1	第4回議会運営委員会	新型コロナ感染対策のための議場配置等について
6	3	第5回議会運営委員会	第2回定例会の運営について
		第6回全員協議会	新型コロナウイルス感染症対策について
	1 1	第2回鬼北町議会定例会	承認9件、議案5件、同意1件
7	3	第7回全員協議会	広見中学校の改築について
		第6回議会運営委員会	第2回臨時会の運営について
	1 6	第2回鬼北町議会臨時会	同意14件
		第8回全員協議会	広見中学校の改築について
8	2 4	第7回議会運営委員会	全員協議会の開催について
		第9回全員協議会	広見中学校改築基本計画の概要について
		常任委員会合同視察	松野中学校視察
9	1 0	第8回議会運営委員会	第3回定例会の運営について
		第10回全員協議会	宇和島地区広域事務組合定例会報告
	1 7	第3回鬼北町議会定例会（1日目）	承認1件、議案19件、諮問1件、発議3件
	1 8	第3回鬼北町議会定例会（2日目）	
		第9回議会運営委員会	第3回定例会（最終日）の運営について
2 4	第3回鬼北町議会定例会（最終日）		
1 0	1 6	第10回議会運営委員会	全員協議会の開催について
		第11回全員協議会	広見中学校改築工事プロポーザル結果について
1 1	2 5	第11回議会運営委員会	第3回臨時会の運営について
		第3回鬼北町議会臨時会	議案6件
1 2	4	第12回議会運営委員会	第4回定例会の運営について
		第12回全員協議会	広見中学校改築設計について
	1 0	第4回鬼北町議会定例会	選挙1件、議案13件、同意1件

議会を傍聴 しませんか

令和2年の議場は、新型コロナウイルスによる感染防止対策のため、議員、理事者それぞれの席の間隔をとり、議員席の間、質問席の前面及び側面などにアクリル板を設置し、全員マスク着用等例年とは違った光景が見られました。令和3年もしばらくはこの状態ですが、いつもと違う議場を見に来ませんか。



※ 鬼北町の定例会は3月、6月、9月、12月です。町の定時放送で日時をお知らせしていますので、町民の皆様の傍聴をお待ちしています。(ケーブルテレビでも中継放送されています。)



広報委員会

- 委員長 芝 照雄
- 副委員長 末廣 啓
- 委員 高橋聖子
- 委員 程内 覺

編集後記

「議会だより第2号」発刊にあたり、この一年間新型コロナウイルス対策等で、議会としても町民の皆様と同じく、自粛を余儀なくされ議員活動が思うようにいかなかった中、「議会だより」が発刊出来たことは、皆様のおかげだと感謝致しております。

今後も、町民の皆様に議会活動を理解していただきたく、広報委員会を中心により一層わかりやすい紙面を心掛けて参りますので、ご愛顧のほど宜しく願います。町民の皆様におかれましては、コロナ禍の中くれぐれもご自愛下さいますようお願い申し上げます。

広報委員長 芝 照雄